

らくらく！ 行事許可申請

～ 楽しく そして 安全に ～



平成25年3月

千葉海上保安部
航行安全課

千葉港内でレースや訓練等の行事を行う場合は、千葉港長の行事許可申請が必要となりますので、その方法や記載事項について参考事例を使って解説したものです。

申請される方は参考にしてください。

なお、不明な点があれば、直ぐに連絡してください。

1. はじめに

私は千葉港でマリナーを経営しているものですが、今度当マリナーの保管艇でヨットレースを計画しました。

今回が初めての計画だったため、段取りが分からないことから同業者に問い合わせたところ千葉県と海上保安庁へ書類を提出する必要があると聞きました。

海上保安庁とは海難防止用ポスターやリーフレットの配布を受けており、連絡先も分かっていたので、直接聞いてみることにしました。

2. とりあえず、電話で問い合わせしてみました

このたび千葉港内で当マリナー所属艇のヨットレースを計画しています。

同業者に聞いたところ、法律に基づいて海上保安庁へ書類を提出する必要がある旨アドバイスを受けました。

どんな書類を提出すればよいか教えてください。

3. 千葉海上保安部航行安全課です

提出していただく書類は「港則法」という法律に基づくものです。

「港則法第32条」 特定港内において端艇競争その他の行事をしようとする者は予め港長の許可を受けなければならない。とされています。

千葉港は特定港ですので港長の許可が必要ということになります。

要するに、海上で端艇競争等の行事を行うことは、一定の水域を占有し又は通常の船舶交通の流れを乱すこととなり船舶交通の安全を阻害するおそれがあるため許可制となっています。

なお、内容によりますが、許可を得ないで実施した場合には港則法違反として罰則の適用もありますので注意してください。

どんな書類が必要かと言うと、

港則法施行規則第17条に「行事の種類、目的、方法、期間及び区域又は場所」と規定されています。また、同規則第19条には「特に必要があると認めるときは、その他の事項についてもこれを指定して申請させることができる。」とされ、たとえば事故を

防止するための対策や、緊急時の連絡体制等がそれにあたります。

端艇競争その他の行事と言われましたが、どんなものが該当しますか。

その他の行事とは、端艇競争の他、祭礼、パレード、海上訓練、水上カーニバル、水上花火大会、遠泳大会、海上デモ等一般的には一定の計画の下に統一された意思に従って多数のものが参加して行われる社会的な活動を言います。規模によっては、映画やテレビの撮影や、ドローン等の無人飛行機を用いた空撮も該当する場合があります。

なお、一隻で行われるものであっても対象となる場合がありますので、許可が必要か否かを自分で判断せずに、かならず千葉海上保安部航行安全課へ問い合わせてください。

また、ドローン等の無人飛行機の飛行にあっては、航空局の許可が必要な場合がありますので、必ず確認して下さい。

4. 受付窓口に行ってみました

書類の提出が必要なことは分かりますが、具体的にどうすればよいのか教えてほしいので直接窓口に向います。

その際、友人でテレビや映画の撮影をしている者もいますので、そちらの話も聞かせてください。

5. 窓口で説明が始まりました

申請書の様式9号様式(末尾に添付)を見せてくれたので、上から順番に記載要領について聞くことにしました。

(1) 表題について

○第9号様式をそのまま使って良いですか。

(工事・作業又は行事)許可申請書と記載されていますので、不要な部分を消して使用してください。

本様式の電子データが千葉海上保安部のホームページに掲載されていますのでご利用ください。

⇒ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/chiba/todoke/todoke.htm>

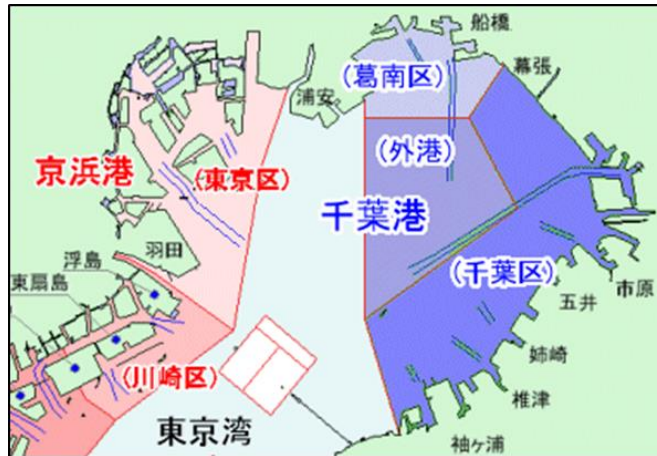
(2) 宛名について

○あて先は千葉港長と書いてありますがそのまま良いのでしょうか。

千葉港の港域内(葛南区・外港区・千葉1～5区)であれば、千葉港長のままで結構です。

略図を参考にしてください。

千葉港略図



○港長ってなんですか。

港長とは、特定港において港則に関する法令に規定する事務を執行する責任者です。特定港を管轄する海上保安部長等が兼任しています。

また、特定港とは、喫水の深い船舶が出入りする港、または外国船舶が常時出入りする港であって政令で定めるものを言い、日本国内の87港が該当します。千葉県内は千葉港、木更津港の二港が該当します。

(3) 申請者住所・氏名について

○申請者は誰にすればよいのでしょうか。私でも良いですか。

行事全般の実施について、指揮監督する権限を持っている方をお願いしています。万一トラブル等があった場合でも責任ある対応ができる方が良いでしょう。

(4) 目的及び種類について

○目的と種類はどのように書けば良いですか。

行事の目的、種類を簡潔明瞭に記載して下さい。

～記載例～

- ・ 帆走技術の向上を目的としたクルーザー型ヨットによるレース
- ・ 映画「○○」製作のための撮影
- ・ 「みなとまつり」に伴う海上パレード
- ・ 油流出事故を想定したオイルフェンス展張訓練
- ・ ○○○市民花火大会

(5) 期間及び時間について

○実施日を記載すれば良いですか。

行事の開始及び終了年月日、時刻を記載してください。

行事開始前の準備作業及び終了後の後片付け等で海面を占有する場合の時間も含めて下さい。なお、荒天等で翌日に順延する場合は、予備日としてその旨を明記して下さい。

また、映画撮影等で数日間にわたる場合は日程表やタイムスケジュール表を添付して下さい。

～記載例～

- ・令和3年4月1日 0900～1600
(予備日4月2日 同時刻)
- ・令和3年5月1日 0900～1500
(予備日5月8日、5月15日 同時刻)

(6) 区域又は場所について

○区域はどのように設定すれば良いのでしょうか。

念のため大きめに設定しておいても良いですか。

行事区域を設定する場合は、一般船舶への影響を少なくするため、必要最小限の範囲とし、必ず区域を記載した図面を添付してください。海図のコピーを使用しても差し支えありません。

位置を表す場合、できる限り海図に記載されている灯台、信号所等の著名物標からの方位、距離又は緯度・経度で記入して下さい。

～記載例～

- ・千葉中央港信号所から○度○○メートルの地点を中心に半径○○メートルの海域
- ・千葉港第4区○○バース沖(北緯○○度○○、○分 東経○○○度○○、○分)
- ・千葉市中央区○○海岸1丁目2番地 ○○化学○号棧橋(別添図参照)
- ・千葉港第5区 次の各地点に囲まれた海域

イ点 北緯○○度○○、○分 東経 ○○度○○、○分

ロ点 北緯○○度○○、○分 東経 ○○度○○、○分

ハ点 北緯○○度○○、○分 東経 ○○度○○、○分

ニ点 北緯○○度○○、○分 東経 ○○度○○、○分

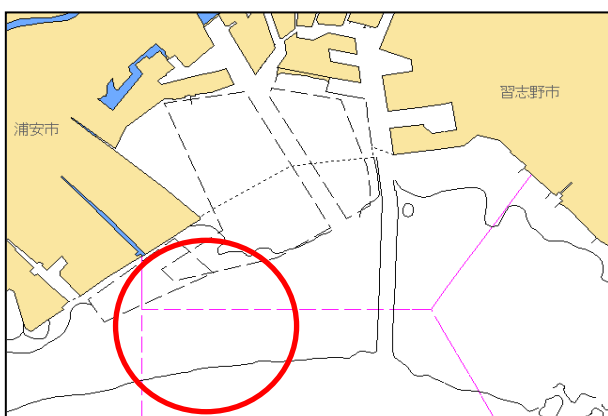
添付する図面は全体図と拡大図をお願いしています。全体図は千葉港内のどこに位置しているのか、周囲の状況はどうかを確認できるものが良いでしょう。

船舶が頻繁に航行していたり、危険物を扱う岸壁が近かったりすれば特別な安全対策や周知が必要になる場合があります。場合によっては、区域の変更をお願いすることもあります。

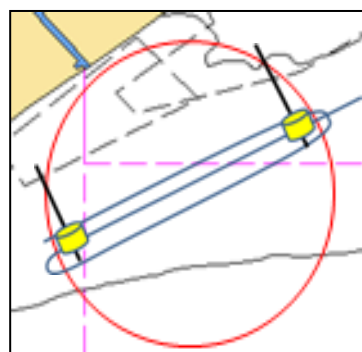
拡大図は実施海域の状況を分かり易くするために全体図を拡大したものと、どのような動きをするのか、フイを設置するのであれば設置状況も記載されている必要があります。

なお、行事の内容によっては、全体図のみで確認可能な場合がありますので、その際は1枚でも結構です。

全体図



拡大図



(7) 方法

○方法なのですが、ヨットレースなのでそのままヨットレースで良いですか。

行事の方法を、順を追って簡潔明瞭に記入してください。

当該行事が船舶交通に及ぼす影響の検討材料となりますので、参加隻数、警戒船を配置する場合は配置図等、関係図面も必要です。

テレビ、映画の撮影場合は、船隊の編成状況、航行速力も必要ですね。

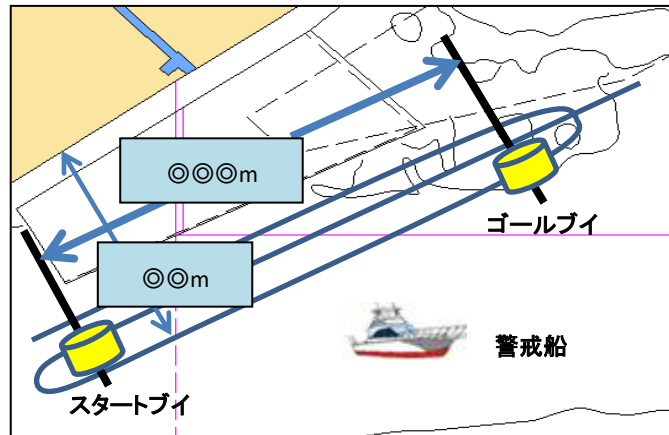
ポンチ絵等状況が分かる図が必要となる場合もあります。

【記載例】

○ヨットレースの方法

- ①スタートとゴール地点にフイを設置します。
- ②フイ付近に審判艇を配置し、フイと審判艇のマストを結ぶ線をスタート及びゴールラインとします。
- ③タイムリミットを設定し、超える艇はレースを中断し、適宜係留場所へ戻ります。
- ④参加ヨットは30隻を予定しています。

【状況図】



○テレビ・映画の撮影

- ①不審船を想定した小型船を漂泊させる。
- ②海上保安庁の巡視船2隻が不審船を発見。
- ③不審船が逃走したため、急行して強行接舷し海上保安官が船内に乗込む。
- ④その様子を、撮影用作業船から撮影する。

【状況図】

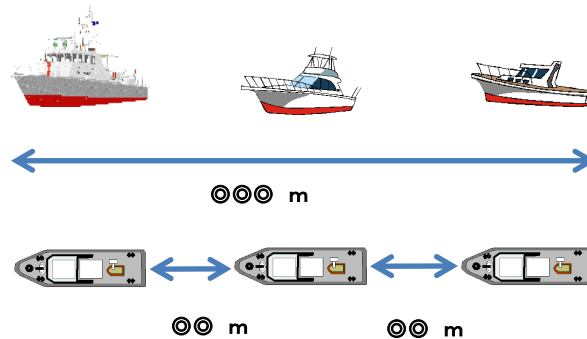


○海上パレード

- ①参加船艇○隻による海上パレード
- ②参加船艇○隻は、縦隊に整列の上、○ノットで航行します。
- ③パレード中は船内マイクを使用し、海難防止を呼び掛けます。
- ④各船は携帯電話で連絡を取りながら、安全運航に努めます。

【状況図】

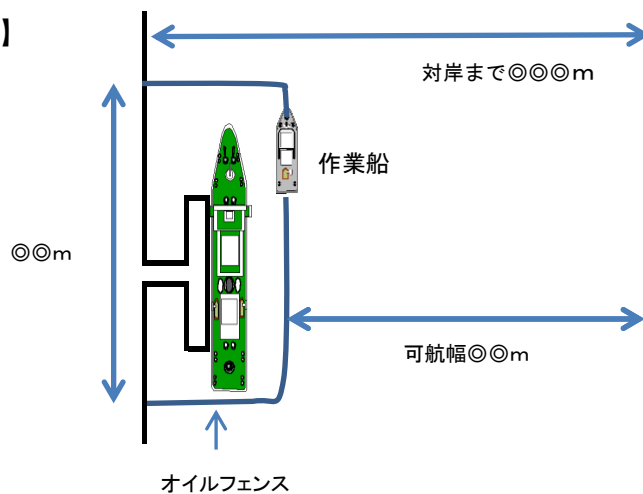
一列縦隊の場合



○防災訓練

- ①陸上にてオイルフェンス3本（60m）を接続する。
- ②片方を岸壁のスライディングジョイントに設置する。
- ③残りの端部を作業船で海上に引出し展張する。
- ④オイルフェンスは小型の錨で固定する。
- ⑤終了後、逆の手順で揚収し終了とする。

【状況図】

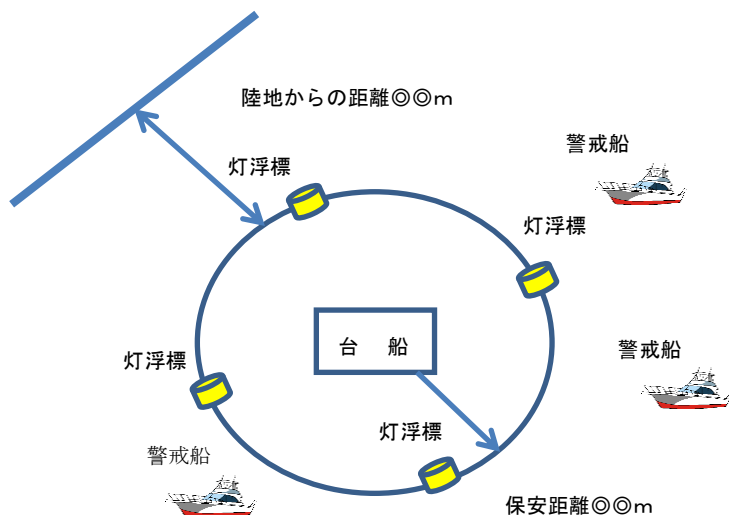


○花火大会

- 陸上で打ち上げる場合であっても、保安距離が海上に及ぶ場合は行事申請が必要です。
- ①◎◎岸壁で花火（火薬）を積込み、曳船で打ち上げ海域まで曳航します。
（危険物荷役許可申請等が必要になります。）
 - ②花火を積んだ台船をアンカーにて、打ち上げ海域に停泊します。
 - ③保安距離を明示するため作業船により灯浮標○個を設置します。

(灯浮標の色、灯火の性質も記載してください。)

④保安距離内に船舶を入れないため、警戒船○隻を配置します。



(8) その他

○何を書けば良いですか。

船舶交通に対する事故防止、行事参加者に対する危険防止措置等、行事を実施する際の【安全対策】等を記載してください。

概ね次の事項についてお願いします。

なお、潜水や夜間に実施する際には「らくらく工事作業許可申請」の記載例を参考にして下さい。

○現場における責任者・指揮系統図

・現場責任者（職名、昼夜連絡先）、協力者（住所・氏名）、等を明記（フロー図等）してください。

誰が指揮者（責任を有する者）なのかを明記することにより、誰に質問すべきか、答える立場にあるのは誰なのか明確になりますし、間違った指示もなくなります。

・現場には許可書又は写しを携行し、同書記載の安全対策の各事項をすべての参加者に予め周知徹底します。

許可書又はその写しを携行するだけでなく、安全対策等の内容を周知することで、緊急時に誰でも対応できる体制を作っておいてください。

○船舶交通に対する事故防止対策及び警戒措置等

・現場には専従の警戒員を配置し、警戒にあたります。

仕事を兼務すると、一方が疎かになりますので警戒業務を実施する際には、専従の警

戒員を配置するようにして下さい。

・行事実施中は常時警戒船を配備します。(警戒船を配備する場合に限ります。)

警戒船を配備する際には、行事の規模や海域等に応じた隻数、性能のものを配備してください。行事海域が広ければ、1隻ではカバーできない場合もありますし、速力が遅い場合、間に合わないこともありますので注意してください。

なお、運用にあたっては「管理運用要領」を定めてそれに従って運用してください。

「管理運用要領」については、「らくらく工事作業許可申請」の記載例を参考にして下さい。

・通航船に支障がある場合は行事を一時中断し、通航路を確保します。

行事の許可をとったからと言って、全てに優先するものではありません。一般の船舶に迷惑をかけないように努めてください。

・港則法、海上衝突予防法の規定を遵守するとともに、船舶には海上衝突予防法に基づく灯火・形象物を揚げます。

海上で基本となる法律です。

港内のルールや衝突を防止するために船舶の遵守すべきルール等を定めています。また、定められた灯火、形象物を揚げることにより他の船舶にどんな作業を行っているのか周知することもできます。

ほかにも海洋汚染に関するものや、船長の資格に関するもの等もありますので良く調べて対処してください。

・開始前には、船舶等の始業点検を実施します。

行事を始める前に船体・機関等に異常がないかを調べることで、異常があれば直ちに船舶を変更すること等の対応ができますので、事故防止につながります。必ず実施してください。

また、参加船艇一覧表を作成することで、使用船舶を明確にするとともに、船舶検査の有効期限、船長の免状の有効期限等の確認ができます。

○行事参加者に対する危険防止措置

・参加船等の乗組員及び作業員には救命胴衣等の保護具を装着させます。

海中転落等の人身事故では救命胴衣を着用していた場合、助かる確率は跳ね上がります。海上では常に装着するよう心がけましょう。

○行事の中止基準

・気象情報、特に注意報等の発令に留意し、次の場合は行事を中止します。また、これ以下であっても状況に応じて中止します。

(風速○m/s以上、波高○m以上、視界○km以下、潜水時流速○ノット以上)

行事の種類（ヨットレース、撮影等）、海域の状況、使用船舶の大小により数値は左右されます。皆さんでよく検討して適切な数値を設定してください。

また、洋上であっても、常に気象情報の入手に努めてください。

参考ですが、第三管区海上保安本部では、配信登録のあった方々に対して気象警報・注意報等（暴風警報、強風注意報等）及び安全情報（避難勧告、航路障害物の状況等）を携帯電話メールに自動配信するサービス（海の安全情報メール）の運用を開始しています。

利用について一度ご検討ください。

「海の安全情報メール」登録はコチラからお願いします。

⇒ <http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

○事故発生時の体制、対策緊急、連絡先

・作業中、事故その他異常事態が発生した場合は、「緊急時連絡系統図」により関係先へ連絡します。（第一報告先（海上保安庁：118番・消防：119番）を明記してください。）

連絡先が定まっていれば、迅速な対応ができます。一刻を争う際にもどこへ連絡すればいいだろう・・・等と、まごまごしなくて済みます。

どこへ連絡すれば良いかすぐに分かるように系統図を作成しておくとう便利です。

○関係先に対する周知状況

千葉県にも書類の提出が必要と聞いたのですが。

一定の海域を使用したり、長期間フイを設置したり、公園等公共の施設を使用する場合は、管理者である千葉県に届出が必要な場合があります。当課への相談と併せて確認し、必要であれば手続きをお願いします。また、実施海域を利用する船舶もありますので、それら船舶の関係者へも事前に説明しておきましょう。

フイを設置する場合は、流出の可能性もありますので、標体に所有者名と連絡先を表示しておきましょう。

6. 提出部数と時期について

何部提出すれば良いでしょう。

基本的には1部で結構ですが、修正箇所があった場合には、こちらの窓口で修正箇所をメモして、持ち帰ってからそちらの書類を修正することとなります。修正箇所が多い場合は修正ミス等が生じ、お互いの書類に齟齬が生じる恐れがあります。

そのようなトラブルを防止するためにも、申請時に2部提出していただき、許可書受け取りの際に窓口で修正していただく方法が良いと思います。

何時までに提出すれば良いでしょう。

・申請書類の標準処理期間は、1ヶ月となっておりますので、実施日の1ヶ月前までに申請をお願いします。

（花火打ち上げに伴い保安距離が海上に及ぶ場合や、ヨットレース等で広い海面を使用する場合等は、実施者（原因者）による海域利用者への周知の他に当庁からの「航行警報」等の発出の必要があることから、これらの周知期間も考慮に入れて1ヶ月前に申請していただく必要があります。）

なお、花火大会や大掛かりなレース等広い海面や輻輳する海域で実施する場合は、海域利用者への影響が大きいことから、可能であれば申請前までに海域利用者との調整が取れている必要があります。

そのため、早め早めの対応が不可欠となりますので、1ヶ月にとらわれず、計画段階からご相談して下さい。

早期の周知が可能となります。

7. 最後に・・・

そのほかに注意することはありますか。

・広大な海域を使用する場合や、通航船舶が多い海域については、申請書を提出する前に危険防止措置にかかる安全対策、周知先等について千葉海上保安部に十分な説明を行ってください。

・申請書類の大きさはA4サイズに統一して下さい。

・狭い海域で実施する場合は一般船舶の通航路を確保し可航幅を記入して下さい。

・内容が変更となった場合は、別途手続きが必要な場合がありますので、早めに相談し指示を仰いでください。

説明は以上です。不明な点があれば、

千葉海上保安部 航行安全課 第二海務係 043-242-0013
へ連絡してください。

行事許可申請書内容チェックリスト

(提出前にもう一度チェック)

該当するものに✓又は○を付して確認してください。

- 第9号様式 (工事・作業又は行事) 許可申請書
 - ・ 申請者は、指揮監督をする権限を有する者であるか。
- 他官庁の許可書届出書の写し
 - ・ 許可申請中のものは、申請書の写しを添付しているか。
- 実施海域図
 - ・ 海図の写し又は略図を作成しているか。
 - ・ 実施海域の状況 (対岸までの距離、可航幅等) を記載しているか。
- 実施内容・方法
 - ・ 実施する内容、方法を順をおって具体的に記載されているか。
 - ・ 状況図 (ポンチ絵等) で、容易に理解できようように作成しているか。
 - ・ 参加人数、参加船艇等が記載されているか。
- 安全対策全般
 - ・ 行事の内容と付近の船舶交通、行事海域の広さ及び状況等に合わせたものであるか。
- 安全管理体制・組織図
 - ・ 責任者氏名、連絡先、警戒員氏名等を明記しているか。
- 水域利用者等への周知状況
 - ・ 必要に応じて周知しているか 周知先を明記しているか
- 緊急連絡系統図
 - ・ 現場から、118番(海上保安庁)、119(消防局)及び関係者あて通報できる系統図を作成しているか
- 警戒船管理運用要領
 - ・ 警戒船を配置する場合作成しているか
- 使用船舶一覧表又は法定書類の写し
 - ・ 使用船舶の要目及び操縦者を明記しているか